

整理番号 S-72

出展 織物欠点解析事例集(第2集)

欠点名 たて筋(糸混入)

品名 ポリエステルジョーゼット

試料形態 織物

組織 平

糸使い

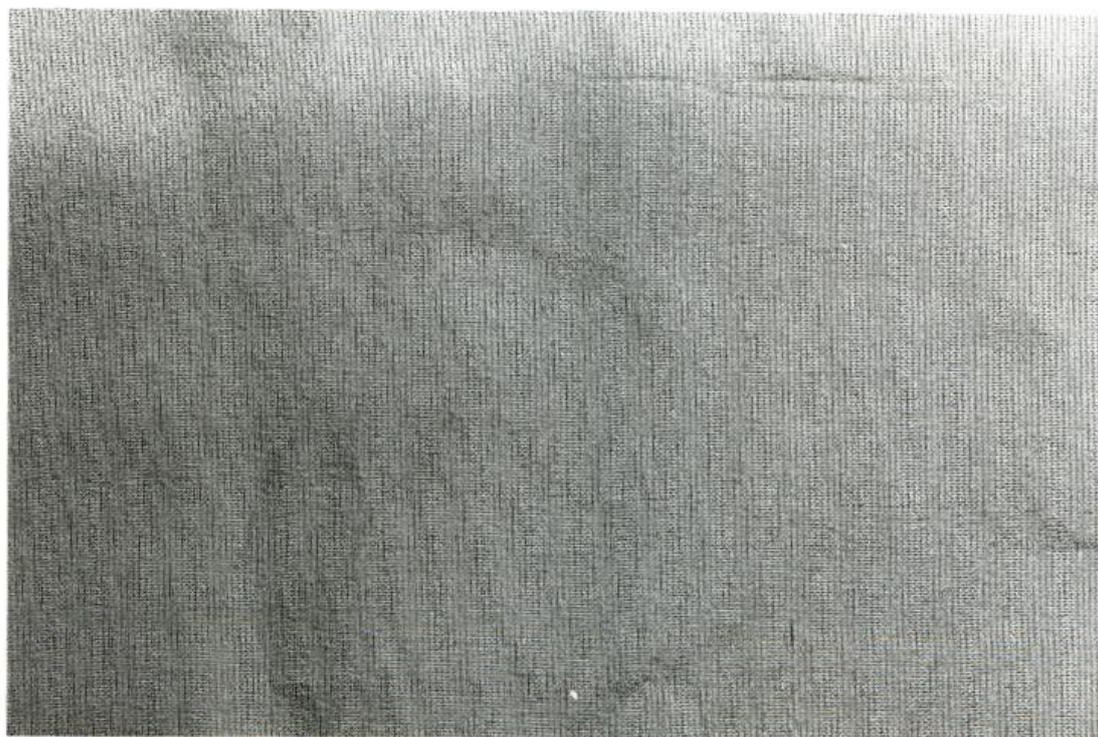
たて糸:ポリエステル 50d/36f (S,Z)2,500T/m 2本交互

よこ糸:ポリエステル 50d/36f (S,Z)2,500T/m 2本交互

欠点発生状況

耳から3.5cm入ったところにたて筋があり、9.7cmの等間隔で合計5本の筋が入っている。整経は部分整経であり、この5本の筋は同一シリンダーの連続した糸であることが判った。この筋は生機では殆んど見えないが、低位置からのたて糸方向に沿った照明によりはっきりとたて筋が観察できる。

試料写真



試験結果

(1)撚数測定、(2)撚縮み率測定

撚数 (T/m)	撚り縮み率 (%)	撚数 (T/m)	撚り縮み率 (%)
S 2,525	15.5	S 2,490	15.0
" 2,540	15.5	" 2,513	15.0
Z 2,480	15.3	Z 2,493	15.3
" 2,493	15.0	" 2,425	15.8
S 2,543	15.8	S 2,498	14.3
" 2,510	15.8	" 2,508	15.3
欠点糸→Z 1,695	8.0	Z 2,495	15.5
" 2,490	15.5	欠点糸→" 1,693	8.0
S 2,488	15.0	S 2,510	15.0
" 2,525	15.8	" 2,505	15.3

所見

正常なたて糸の撚数が(S,Z)2,500T/m でバラツキが少ないのに対し、欠点糸は(Z)1,700T/m と異常に少なく、しかも欠点糸間の撚数のバラツキはない。このことから単なる撚斑によるたて筋ではなく、品種の異なる撚数が 1 個だけ混入したものであると考えられる。

糸管理の基本的なミスによるものであり、また、時々発生する欠点でもあることから、十分な糸管理が必要である。